

令和4年度文化芸術関係事業について

①文化芸術振興審議会関連の活動

回数	開催日	場所	内容	出席者数
	文化芸術戦略 先進地視察 4月8日(金) 9:00～18:30	① 城崎国際アートセンター(KIAC) ② やぶ市民交流広場 ③ 江原河畔劇場 ④ 兵庫県公立大学法人 芸術文化観光専門職大学	文化芸術戦略の先進地である豊岡市・養父市の芸術文化関連施設を視察し、文化芸術振興計画の策定に生かすことを目的に実施	委員9人 アドバイザー4人
第1回	5月30日(月) 13:30～16:15	大宮庁舎	(1) 令和3年度第4回審議会の振り返り (2) 文化芸術施設先進地視察の振り返り (3) 文化芸術振興計画(素案)の検討について	委員11人 アドバイザー3人
	きょうたんご 文化芸術のまちづくりシンポジウム 6月25日(土) 13:30～16:00	アグリセンター大宮	○テーマ「文化芸術によるまちの活性化について」 <基調講演> 講師 兵庫県公立大学法人 芸術文化観光専門職大学 学長 平田 オリザ氏 <パネルディスカッション> コーディネーター 兵庫県公立大学法人 芸術文化観光専門職大学 副学長 藤野 一夫氏 パネラー 久美浜一区自治会 会長 谷口 潔氏 京都府丹後地域アートマネージャー 甲斐 少夜子氏 現代美術アーティス	参加者: 111人

			ト 長嶺 慶治郎 氏 京都府立峰山高等学 校 2 年 田中 淳子 氏 参加者：111 人	
第 2 回	7 月 26 日 (火) 13:30~16:15	大宮庁舎	(1) 令和 4 年度第 1 回審議会の振り返り (2) きょうたんご文 化芸術のまちづくりシ ンポジウムの振り返り (3) 文化芸術振興計 画 (案) の検討につい て	委員 12 人 アドバイザー 4 人
第 3 回	9 月 16 日 (金) 13:30~16:00	大宮保健センター	(1) 令和 4 年度第 2 回審議会の振り返り (2) 文化芸術振興計 画 (案) の検討につい て	委員 9 人 アドバイザー 5 人
	9 月 30 日 (金) 10:00~10:30	大宮庁舎	「京丹後市文化芸術振 興計画」の策定につい て (答申)	2 人

<成果・課題>

文化芸術振興に関する京丹後市の現状を把握し、文化芸術を楽しみ人が輝く京丹後の実現を目指す、文化芸術振興計画 (案) について答申を受けることができた。

答申を基に文化芸術振興計画を策定することができたので、今後は計画的に具体的な事業実施を推進する必要がある。

②本物の舞台芸術体験事業

実施日			内 容	場 所	参加
6	24	金	演劇【劇団たんぼぼ】 本公演「おはなしレストラン」	宇川小学校	56 人
7	11	火	オーケストラ【京都フィルハーモニー室内合 奏団】 本公演「楽器紹介、コンサート、ボディーパ ーカッションでの共演 他」	丹後中学校	142 人
10	11	火	伝統芸能【山本能楽堂】 本公演 能「羽衣」、狂言「柿山伏」	大宮中学校	301 人
10	11	火	オペラ【びわ湖声楽アンサンブル】 本公演 「泣いた赤おに」	久美浜中学校	213 人
11	14	月	演劇【東京芸術座】 本公演 「パンプキン！一模擬原爆の夏一」	丹後小学校	145 人
計					857 人

③京丹後市文化協会活動支援

実施日			内 容	場 所	参加
4	25	月	京丹後市文化協会総会	峰山地域公民館	20人
5	15	日	第12回総合文化祭（舞台芸能祭）	丹後文化会館	500人
5	25	水	京丹後市文化協会サークル市内一斉公開 練習参加団体：16団体	アグリセンター 大宮 他	152人
6	11	土	第12回総合文化祭（総合作品展）	弥栄社会体育センター	460人
	12	日			
令和4年7月～令和4年12月			加盟団体 PR 配信事業 撮影：関西ケーブルテレビジョン レポーター：吉本興業所属きゅろっときゃべつ、 参加：13団体	市内各所	-
計					1,032人

④ 京都府丹後文化事業団活動支援

●京都府丹後文化会館主催事業

実施日			内 容	場 所	来場者数
5	29	日	丹後映画大好き劇場 No.68 「護られなかった者たちへ」	丹後文化会館	279人
6	19	日	和太鼓松村組 京丹後公演	丹後文化会館	481人
9	2 3	金 土	なつかしの映画上映会 （優秀映画鑑賞推進事業）	丹後文化会館	155人
10	29	日	ぐっさんのハッピーオンステージ	丹後文化会館	404人
7	24	日	丹後映画大好き劇場 No.69 「太陽の子」	丹後文化会館	233人
11	3	祝	丹後映画大好き劇場 No.70 「ぼけますからよろしくお願ひします～ お帰り母さん」	丹後文化会館	192人
11/19（土） ～11/21（月）			第52回京都写真芸術家協会展	丹後文化会館	174人
3	5	日	丹後映画大好き劇場 No.71 「大河への道」	丹後文化会館	285人
計					2,203人

●丹後文化芸術祭

実施日			内 容	場 所	来場者数
9	11	日	アマチュアロックフェスティバル 出演 10団体 45人	丹後文化会館	300人
9	24	土	第38回丹後吹奏楽フェスティバル 出演 14団体 250人	丹後文化会館	817人
11	20	日	第43回丹後合唱のつどい	丹後文化会館	中止

11	23	祝		第 38 回丹後民踊のつどい 出演 13 団体 58 人	丹後文化会館	187 人
12	4	日		第 27 丹後和太鼓フェスティバル	丹後文化会館	中止
12	25	日		第 34 ジュニア文化祭 出演 9 団体 292 人	丹後文化会館	700 人
10/14 (金) ～16 (日)			展 示	第 33 回丹後美術工芸展 出展 121 人 227 点	宮津市民体育館	522 人
1/25 (水) ～29 (日)				第 35 回写真丹後展 出展 51 点 26 人	峰山地域公民館	2,703 人
3	11	土	セ ミ ナ ー	写真丹後展 活動者セミナー 参加者 20 人	峰山地域公民館	—
計						5,229 人

⑤京丹後文化のまちづくり実行委員会

●会議

会 議	日 時			主 な 内 容	委 員
第 1 回	4	22	金	・令和 3 年度事業報告・決算報告について ・令和 4 年度事業計画案・予算案について	13 人
第 2 回	6	10	金	・廃校になった学校の校歌保存事業について ・郷土芸能・伝統行事のデータベース化事業について ・文化芸術を体験する機会の創出事業について ・元ちとせチャリティー特別公演について	9 人
第 3 回	7	28	木	・元ちとせチャリティー特別公演について ・緑風高校網野学舎からの「丹後の祭り」の依頼につ て	7 人
第 4 回	9	5	月	・廃校になった学校の校歌保存事業について ・文化芸術を体験する機会の創出事業（落語）について ・元ちとせチャリティー特別公演について	11 人
第 5 回	9	28	水	・文化芸術を体験する機会の創出事業（落語）について ・第 1 回花柳凜京丹後舞踊公演について ・元ちとせチャリティー特別公演について	10 人
第 6 回	10	17	月	・廃校になった学校の校歌保存事業について ・文化芸術を体験する機会の創出事業（落語）について ・元ちとせチャリティー特別公演について ・来年度以降の事業について	10 人
第 7 回	11	2	水	・DVD「わたしのふる里 丹後のまつり」アンケート調査 について ・文化芸術を体験する機会の創出事業（落語）について ・来年度以降の事業について	10 人
第 8 回	12	5	月	・郷土芸能・伝統行事のデータベース化事業について ・来年度以降の事業について	9 人

第9回	1	20	金	・実践会議（仮）の構想の報告について ・廃校になった学校の校歌保存事業」について ・郷土芸能・伝統行事のデータベース化事業について	8人
第10回	3	6	月	・監事の選任について ・廃校になった学校の校歌保存事業」について ・郷土芸能・伝統行事のデータベース化事業について	9人

●文化芸術を体験する機会の創出事業

取組① 落語体験塾と取組② 京丹後落語三人会を開催し、京丹後市民に本物の落語のすばらしさに触れる機会を提供することができた。

取組① 文化芸術^{がくしゅう}楽習「落語体験塾」

日時 令和4年11月11日（金）13時40分から15時30分まで

会場 峰山中学校2階視聴覚室

対象 峰山中学校2年生109人

内容 落語家 桂塩鯛さん、桂小鯛さん、桂弥壺さんにより、わかりやすく落語の歴史や見方を解説していただき、落語2席を理解し楽しむことができた。

取組② 「京丹後落語三人会」

日時 令和4年11月11日（金）18時00分開場 18時30分開演

会場 アグリセンター大宮多目的ホール

内容 落語家 桂塩鯛さん、桂米團治さん、桂吉弥さんによる落語会

入場料 一般3,000円 高校生以下1,500円

来場者 236人（チケット253枚完売）

●元ちとせチャリティー特別公演

民謡歌手 元ちとせさんによるチャリティーコンサートを開催。夏川りみさんをゲストに迎えたこともあり来場者には喜んでいただけ、音楽で京丹後を元気づけることができた。アンコール後、ステージ上で元ちとせさんが直接 中山市長に寄附金を手渡された。

日時 令和4年11月13日（日）15時30分開場 16時00分開演

会場 京都府丹後文化会館

入場料 7,000円

来場者 586人（スタッフ含）

●廃校になった学校の校歌保存事業

閉校した学校の歴史を振り返り次代へ引き継ぐ活動として、子の成長に対する願いや地域の景観を歌った素晴らしい校歌を楽譜や音源として残す。

・旧倉垣小学校校歌

・旧橋中学校校歌

●郷土芸能・伝統行事のデータベース化事業

実施日	開催地区	行事名
7月	久美浜町佐野	矢田八幡川裾祭り
10月	峰山町杉谷	神楽
1月	丹後町宮 丹後町徳光 久美浜町丸山	キツネガリ キツネガリ 社日

2月	峰山町橋木 久美浜町安養寺 弥栄町吉沢	縁城寺 節分 安養寺 節分 節分
3月	久美浜町長野	社日

⑥日本舞踊「花柳凜京丹後市公演」実行委員会 運営支援

●会議

会議	日時	出席委員	おもな内容
準備会	R4. 1. 25 (火)	5人	<ul style="list-style-type: none"> ● 趣意・概要説明 ● 実行委員会設立について
第1回	R4. 1. 25 (火)	5人	<ul style="list-style-type: none"> ● 規約について ● 役員選出
第2回	R4. 3. 11 (金)	6人	<ul style="list-style-type: none"> ● 花柳凜様との顔合わせ
第3回	R4. 4. 22 (金)	6人	<ul style="list-style-type: none"> ● 公演・ワークショップの構想について ● 収支予算書(案)について ● 今後の日程について
第4回	R4. 6. 6 (月)	7人	<ul style="list-style-type: none"> ● プレスリリースについて ● 広報・チケット販売について ● 日本舞踊ワークショップの開催について ● 花柳凜×中山市長の対談について
第5回	R4. 8. 5 (月)	7人	<ul style="list-style-type: none"> ● 日本舞踊ワークショップの実施報告について ● 花柳凜×中山市長の対談実施報告について
第6回	R4. 10. 7 (金)	4人	<ul style="list-style-type: none"> ● 公演招待者について ● 当日配布パンフレットについて ● 公演当日のスケジュールと役割分担について
第7回	R5. 3. 27 (月)	7人	<ul style="list-style-type: none"> ● 第1回花柳凜京丹後舞踊公演 事業報告・収支決算書(案)について ● 第1回花柳凜京丹後舞踊公演の総括について ● 日本舞踊「花柳凜京丹後舞踊公演」実行委員会の今後について

●第1回花柳凜京丹後舞踊公演

- ・趣旨 市民に質の高い文化芸術を提供し、若い世代の夢の実現を後押しし人材育成を図る。また、それらを通して京丹後の魅力を広く市内外へ発信する。
- ・日時 令和4年10月23日(日)
- ・会場 京都府丹後文化会館
- ・内容

新作舞踊 有涯 一丹後七姫より～覚悟の三姫～

日本舞踊家 花柳 凜さんが、佐藤亜美さん(二十五絃箏)、川村旭芳さん(筑前琵琶)、野中久美子さん(能管)とのコラボレーションで、和楽器の生演奏にのせて素踊りの形式で「静御前」「細川ガラシャ」「羽衣天女」を踊り分けた。

細川ガラシャでは、網野町在住 堤 木象さんが染色を手掛けた丹後ちりめんの衣装を使用。

新作舞踊劇 祈日月物語

「舞」は「祈り」だったと考える花柳 凜さんが「太古の舞への帰還」を表現。サウンドアーティスト Julia Shortreed さん、佐藤健作さん（和太鼓）、WREIKO さんをはじめダンサー6人とのコラボレーションにより、ジャンルの垣根を超え「日本伝統芸術のこれから」に挑んだ。

- ・来場者数 450人（チケット売上492枚）
- ・入場料 一般 2,500円、高校生以下 1,000円

●日本舞踊ワークショップ

- ・日時 令和4年7月23日（日）
- ・会場 アグリセンター大宮
- ・内容 公演のプレイベントとして実施。花柳 凜さんに所作指導と童謡「うみ」の振り付けをしていただき、参加者全員で「ちりめん小唄踊り」を踊った。小学生から高校生までの10人が参加。

<成果・課題>

質の高い文化芸術を鑑賞する機会が少ない京丹後で、花柳 凜さんはじめ多くの豪華なゲストを迎えて開催できたことは、市民の皆様とりわけ若い世代の可能性を広げる機会を提供でき、一定の成果があった。

丹後七姫をテーマにした演目、丹後ちりめんの衣装、古代丹後王国から着想を得た新作舞踊劇など、どれも花柳凜さん独自の視点で丹後の魅力が表現されていた。

来場者からは舞踊や演奏のすばらしさに感嘆の声があり、「日本舞踊を超えて新しい芸術の世界を感じた」という声もあった。

実行委員会は、丹後文化事業団、京丹后市商工会、京丹后市文化協会、京丹後文化のまちづくり実行委員会、京丹后市観光公社、京丹後青年会議所、丹後織物工業組合、京丹後市で構成した。協力体制を築き取り組むことができた。

① 音まち響プロジェクト

●まちかどピアノの整備・設置、イベント実施

1. 旧丹波保育所のピアノを修繕し丹後王国「食のみやこ」のキッズスペースに設置
2. 市への寄附でいただいた、世界的名器であるスタインウェイピアノを活用し、丹後文化会館ホワイエに設置

<オープニングお披露目会①>

内容：市内ピアノ教室生徒、旧丹波保育所OG等、永岡奏海さん（大宮中3年。国際コンクール受賞者）によるフリー演奏

日時：令和4年10月15日（土）、16日（日） 10時～16時30分

場所：丹後王国「食のみやこ」キッズスペース

来場者：約150名

<オープニングお披露目会②>

内容：市内ピアノ教室生徒、旧丹波保育所OG等、永岡奏海さん（大宮中3年。国際コンクール受賞者）によるフリー演奏

<オープニングコンサート>

日時：令和4年12月17日（土）、18日（日） 9時～16時

場所：丹後文化会館ホワイエ

来場者：約150名

<オープニングコンサート>

日時：令和4年10月30日（日） 12時00～12時30分

場所：丹後王国「食のみやこ」※丹後万博同時開催

内容：地元弥栄町出身のピアニスト安達朋博さんによるコンサート

来場者：約200人

●廃校ピアノの貸出

廃校のピアノ（旧竹野小アップライト1台、旧豊栄小グランドピアノ1台）を本プロジェクトに賛同する設置希望の事業所やイベントに貸し出しできるようにピアノを整備、周知準備を行った。

●屋外施設に電源設備設置

電源を必要とする楽器等の演奏ができるよう、公園や施設等に電源設備を整備。

1. 丹後王国「食のみやこ」内 王国ステージ（練習・発表用に貸し出し予定）
2. 丹後文化会館外ステージ（イベント等利用予定）
3. 峰山球場東屋（イベント等利用）

<成果・課題>

市民の日常的な音楽活動、音楽鑑賞の機会の増加につながった。

市民と観光客、若者と高齢者、プロとアマの隔たりなく、誰もが音楽にふれあえる機会を創出するとともに、にぎわいづくりや市民の文化・音楽活動への意欲醸成につながった。